

CARVIN

Vintage Series

112NOMAD, 212BEL AIR COMBO, VINTAGE16 GUITAR AMPS

取扱説明書



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度はCARVIN社製 VINTAGE TUBE SERIESをお買い上げいただき誠にありがとうございます。製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使いいただくため、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。尚、本書が保証書となりますので、お読みになった後は大切に保管してください。

ご使用になる前に取扱説明書をお読みください。

1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。
異常がある場合は販売店にご相談ください。
2. 感電防止の為、使用中は部品に触れないでください。
3. 各装置の設置を完了させるまでは電源を入れしないでください。
4. ヒューズを交換する場合、必ず先に電源プラグを抜いてください。
5. 40°Cを超える環境で本体を使用することはお止めください。
6. 本製品は屋内使用専用です。屋外では使えません。
また、雨天や湿気の多い場所での使用はお止めください。火災や感電の原因となります。
7. 本製品はラジエーター、ストーブ等の熱源から離して使用してください。
8. 水などの液体を本体表面にこぼしたり、本体内部にかけたりしないようご注意ください。
9. 電源ケーブルが踏まれたり、挟まれたりしないよう注意してください。
10. メーカーによって供給された付属パーツ以外は使用しないでください。
11. 本体は通気性の良い所に設置し、周囲に可燃物や爆発物を置かないようご注意ください。
また、使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
12. 本体の掃除をする際は乾いた布のみを使用してください。
13. AC100V-120V、50/60Hzにてご使用ください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店にご連絡ください。無断で本体カバーを開けられた場合、保証の対象外となることがあります。

特徴

—VINTAGE TUBE SERIES のテクニカルデザイナー—

VINTAGE TUBE SERIES はIC、FET、トランジスタを使用していない100%のオールチューブアンプです。真空管のみを使用し、どの製品よりも音質の良いギターアンプを作るためにデザインされました。

—EL84パワー管によるダイナミックなサウンド—

優れたサチュレーションとパワーソーク特性を活かすためにプレミアムEL84管が採用されています。初期のVOX AC30アンプの様に、理想的な相互コンダクタンスの為にEL84を用い、タイトでレスポンスの良い低域から、ソフトながらも抜けの良い高域を実現しました。

—ウルトラ・ハイインピーダンスギターインプット—

VINTAGE TUBE SERIES は、ギターピックアップに最適なウルトラ・ハイインピーダンスインプットを装備し、入力されるまでに起こり得る音痩せやレスポンスの低下を防ぎます。

—クリーン&ソークチャンネル—

112NOMAD、212BEL-AIR COMBOには、ウォームでメロウなトーンから、ガラスのようなきらびやかなサウンドまで自在に作り出すことが出来るクリーンチャンネルと、サスティーン豊かなオーバードライブサウンドのソークチャンネルが用意されています。

—多彩なトーンコントローラー—

BASS、MID、TREBLE トーンコントロールにより、幅広いトーン調整が可能です。個々のつまみは極端に設定しても、音質そのものが影響を受ける事はありません。また、個々のつまみは独立したコントロールとなっており、相互に作用する事はありません。この幅広いトーンコントロールを可能にしたのが密閉型の1M ポットです（多くのギターアンプは250kポットを使用しています）。BASS の周波数は80Hz、MID は650Hz に設定されています。TREBLE は11kHz と特に高く設定されており、通常のアンプよりダイナミックな高域が特徴です。

—自然なリバーブサウンド—

VINTAGE TUBE SERIES のリバーブは、特製のプリフィルターによってバネのような感じが排除され、瑞々しいサウンドを生み出します。この自然なリバーブは、鮮やかな透明感と深みを備えており、60年代のチューブアンプを彷彿とさせるサウンドです。Guitar Player紙上でも、最も優れたリバーブの一つと評価されています。

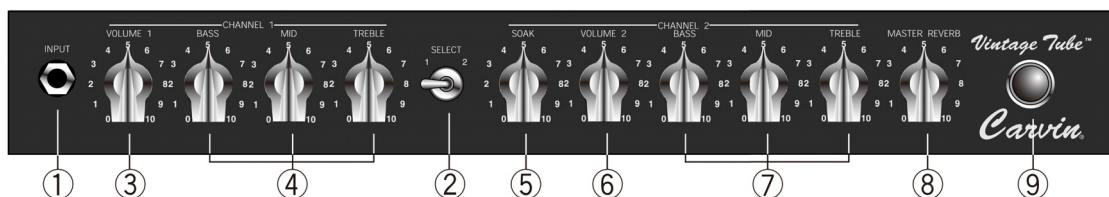
※Vintage 16™はフットスイッチでのON/OFFに対応しておりません。

クイックスタート

電源を入れる前に、正しい電源、電圧のコンセントに接続しているか確認してください。ボリューム、ドライブのつまみを一旦全てOFFにし、各トーンつまみをセンターの位置に合わせます。リアパネルインピーダンススイッチが正しく設定されている事をご確認下さい。別売りのフットスイッチ、FS22を使用する際はリアパネルのフットスイッチ端子に接続してください。フットスイッチを使ってチャンネル、リバーブの切り替えを行う際は、チャンネルセレクトスイッチをチャンネル1（ボタンが押されていない状態）に設定します。ここまでの設定が終わったら、電源スイッチを入れ、真空管が温まるまで2-3分待った後、スタンバイスイッチを入れてください。徐々にボリュームを上げ、トーンつまみを調整します。

フロントパネル

—BEL AIR COMBO & NOMAD—



1. ギター入力端子

ギターを接続する標準フォン入力端子です。

2. チャンネルセレクトスイッチ

チャンネルを切り替えるスイッチです。チャンネル1 を選択するとクリーンな音、チャンネル2 を選択するとサスティーンのあるオーバードライブサウンドを得られます。別売りのFS22フットスイッチをご利用の際は、CHANNELのSELECTスイッチを1の位置に設定してください。

クリーンチャンネル（チャンネル1）

3. ボリューム 1

チャンネル1のボリュームレベルを調整します。

4. ベース/ミッド/トレブルコントロール

各周波数帯域を調整するつまみです。最初は各つまみをセンターの位置に合わせ、好みのサウンドが得られるように調整してください。

リードチャンネル（チャンネル2）

5. ソーク ~ 6. リードボリューム 2

オーバードライブサウンドを得るにはお好みのゲインレベルに達するまでVOLUME2を下げ、SOAKコントロールを上げて下さい。お持ちのギター設定とシングル/デュアルピックアップかによって、オーバードライブ量は異なります。

7. ベース/ミッド/トレブル

各周波数帯域を調整するつまみです。最初はセンターの位置に合わせて、その後好みのトーンになるようにつまみを調節します。

マスターセクション

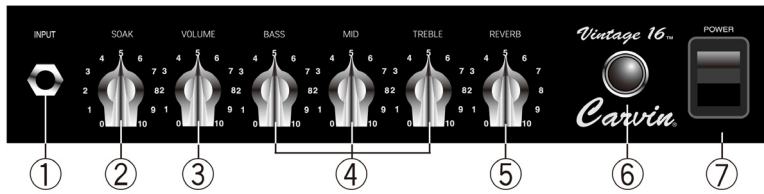
8. マスターリバーブ

リバーブコントロールです（両チャンネルに働きます）。

9. 電源表示ライト

電源がオンの時は赤く点灯します。

—VINTAGE 16—



1. ギター入力端子

ギターを接続する標準フォン入力端子です。

2. ソーク ~ 3. ボリューム

オーバードライブサウンドを得るにはお好みのゲインレベルに達するまでVOLUMEを下げ、SOAKコントロールを上げてください。お持ちのギターのセットアップやシングル/ハムバッキングピックアップかによって、オーバードライブの深さは異なります。

4. ベース/ミッド/トレブル

各周波数帯域を調整するつまみです。最初はセンターの位置に合わせて、その後、好みのトーンになるようにつまみを調節します。

5. マスターリバーブ

リバーブコントロールです。

6. 電源表示ライト

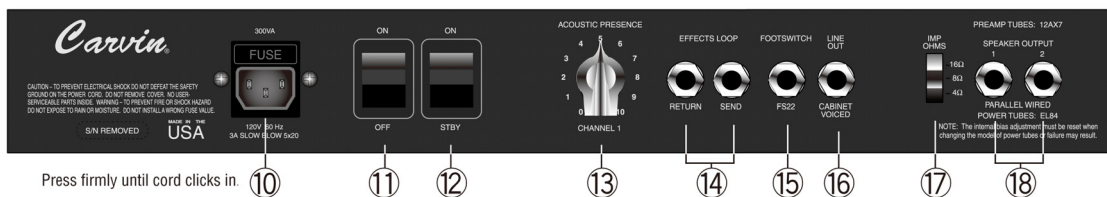
電源がオンの時は赤く点灯します。

7. 電源スイッチ

メイン電源をオン/オフするスイッチです。

リアパネル

—212BEL AIR & 112NOMAD—



10. 電源ケーブルソケット/ヒューズ

電源ケーブルを差し込むソケットです。表示の電圧、ヒューズの値が正しいことを確認の上、電源ケーブルをしっかりと差し込んでください。

11. 電源スイッチ

メイン電源をオン/オフするスイッチです。電源がオンの時はフロントパネルのライトが赤く点灯します。

12. スタンバイスイッチ

演奏を一時止める時はスイッチをSTBY側にしてください。

13. アコースティックプレゼンス

プレゼンス・コントロールは超高域を調整します。8 ~20kHz (10dB@12kHz) というギターの高域の最も高いハーモニクスレンジの量を調整することで、よりクリアでブライトなトーンを得ることができます。また、このコントロールはクリーンチャンネル(チャンネル1)のみに作用します。

14. エフェクトループ端子

エフェクトプロセッサからのノイズを最低限に抑えるために、エフェクトループをご利用ください。SEND 端子からの信号をエフェクターの入力端子に、エフェクターの出力端子からの信号をRETURN 端子にそれぞれ接続します。その際はスピーカーケーブルではなくシールドケーブルをご使用ください。エフェクターによっては数dB音量が下がることがありますが、アンプの側のゲインで十分に補うことが可能です。

15. FS22 フットスイッチ接続端子

接続は別売りのFS22フットスイッチをご利用ください。チャンネルとリバーブの操作が行えます。また、ご利用の際は、CHANNELのSELECTスイッチを1の位置に設定してください。

16. ボイスラインアウト出力

ラインアウト用の標準フォン端子です。キャビネットの鳴りをシミュレートした信号をミキサーやレコーダーに送ることができます。

17. スピーカーインピーダンススイッチ

接続するスピーカーのシステムに合わせて、インピーダンスを4Ω、8Ω、16Ωの中から選択します。112Nomad、212Bel Airは8Ωを選択します。他の8Ωエクステンションキャビネットを併用して使用する場合は、4Ωを選択します。

18. スピーカー出力端子

スピーカーキャビネットを接続する端子です。2台のスピーカーキャビネットを同時に接続する事が可能です。この端子は平行で結線されています。平行で接続される事を想定した上で、スピーカーの合計インピーダンスを計算してください。

—VINTAGE 16—



8. 電源ケーブルソケット/ヒューズ

電源ケーブルを差し込むソケットです。表示の電圧、ヒューズの値が正しいことを確認の上、電源ケーブルをしっかりと差し込んでください。

9. パワーモード (Vintage16のみ)

出力W数の切替を行います。切替をする前には必ずアンプの電源を切ってください。

10. スピーカー出力端子

スピーカーキャビネットを接続する端子です。

ヘルプセクション

リードチャンネルのフィードバック

LEAD チャンネルのドライブ、トレブル、プレゼンスをフルにあげるとフィードバックを起こします。他のチューブアンプと同様、これは正常な現象です。フィードバックやノイズを抑えるには、ドライブを5-7 程度に抑えてください。

トラブルシューティング

1) アンプの電源が入らない。

まずアンプへの電源を確認します。ブレーカーが切れていないか、延長コードが抜けていないか、電源タップのスイッチが切れていないか確認してください。次にヒューズを確認します。ヒューズが変色していたり、ガラス内に線が見えない状態であれば交換してください。アンプに問題がなくても高電圧のサージにより、ヒューズがとぶ事があります。また、ヒューズを交換してもすぐにとんでしまう場合には販売店にご相談ください。

2) 電源ランプは点灯するが、音が出ない。

真空管が破損していないか、スピーカーケーブルが抜けていないかをご確認ください。

3) アンプのクリーニングについて

湿らせた布で、フロント/リアパネルおよびビニールカバーの汚れをふき取ってください。

製品仕様

VINTAGE16

出力	16/5 W
出力インピーダンス	8 Ω
入力インピーダンス	100,000 Ω
トーンコントロール ベース	80Hz
ミッド	600-700Hz
トレブル	11kHz
感度	1mV (クリッピング) 16mV (FULL OUTPUT)
プリアンプ管	12AX7 x 3 本 (DUAL STAGE)
パワーアンプ管	EL84 x 2 本
キャビネット材	ポプラウッド
寸法、重量	(VINTAGE16) 40.6W x 22H x 14.2D cm、14.2kg
オプション品	CV16カバー

112NOMAD & 212BEL AIR

出力	50W
出力インピーダンス	4, 8, 16 Ω
入力インピーダンス	100,000 Ω
トーンコントロール ベース	80Hz
ミッド	600-700Hz
トレブル	11kHz
感度	チャンネル1 : 1mV (クリッピング) チャンネル2 : 16mV (FULL OUTPUT)
ライン出力	1.5 VAC @ 定格100W
プリアンプ管	12AX7 x 5 本 (DUAL STAGE)
パワーアンプ管	EL84 x 4 本
キャビネット材	ポプラウッド
寸法、重量	(112NOMAD) 49.5W x 45H x 26D cm、18.5kg (212BEL AIR) 66W x 45H x 26D cm、24.5kg
オプション品	CV3212カバー(212BEL AIR) FS22フットスイッチ

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取り扱い方法が不適當（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみにおいて有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。